

北海道みなとオアシス活性化協議会

平成25年2月18日

北海道開発局 港湾計画課

◆みなとオアシス稚内 平成24年度の取り組み

【資料1】

1. 運営協議会の開催

4月10日開催 平成23年度の決算、事業報告及び平成24年度の予算、事業計画について

2. みなとオアシスエリア内の施設を利用した様々なイベントの開催

- ① エプロ・ノーザンロード・カー&おおなごフェスタ（7月8日）
北防波堤ドームにクラシックカーが集結、広場ではおおなごを中心とした飲食コーナーを出店
- ② 稚内副港Eポートレース・第52回稚内みなと南極まつり大花火大会（8月4日、5日）
港内でEポートを使ったレースや、稚内みなと南極まつりのフィナーレを飾る2500発の大花火大会
- ③ 第10回WAKKANAIみなとコンサート（8月19日）
北防波堤ドームを会場にアカペラ、バンド演奏、吹奏楽、キッズダンス等様々な音楽が楽しめる
- ④ 最北端・食マルシェ2012（8月25日、26日）
北防波堤ドーム公園を会場に地元の食材をメインとした海産物や農畜産物の販売、8月25日には「南中ソーラン全国交流祭in稚内2012」も開催
- ⑤ 日本海VSオホーツク海グルメバトル(Sea級グルメグランプリ)（9月22日、23日）
稚内駅前を会場に大鍋「カニ鍋」「エビ鍋」の販売や、次回のSea級グルメグランプリ全国大会の出場権をかけたSea級グルメグランプリも同時開催
- ⑥ 彩北わっキャナイト2013（2月9日）
北防波堤ドームがスノーキャンドルで幻想的な空間に

3. PR活動

第2回みなとオアシスSea級グルメ全国大会in小名浜に参加（10月6日、7日）
「稚内ブランド」を中心とした海産物の販売、観光パンフレットの配布



運営協議会開催



エプロ・ノーザンロード・カー&おおなごフェスタ



稚内副港Eポートレース



第52回稚内みなと南極まつり大花火大会



第10回WAKKANAIみなとコンサート



最北端・食マルシェ2012



日本海VSオホーツク海グルメバトル



第2回みなとオアシスSea級グルメ全国大会

各オアシスにおける活動状況

◆みなとオアシス網走 平成24年度の取り組み

1. 運営協議会の開催

- ・モヨロ緑地整備事業の進捗状況
- ・みなとオアシス活性化協議会における情報交換事項報告
- ・みなとマイスターの推薦
- ・H24事業計画 など



2. オアシスエリア内で行なわれたイベント

①網走一番夏祭り（8月4日）



サンプラザ中野さんのコンサート



会場夜の演出



焼き竹輪日本一への挑戦

◆みなとオアシス網走

平成24年度の取り組み

②道の駅夕市まつり（7月28日～8月1日）

③オホーツク夏祭り花火大会（7月28日）



道の駅夕市祭りの様子



川岸で花火打ち上げを待つ人々



花火大会の様子

④オホーツク海上学校（7月22日）

⑤オホーツクマルシェ、よさこい管内大会（9月9日）

⑥海湖(うみ)と畑の朝市（10月20日）



オホーツク海上学校の様子



オホーツクマルシェ・よさこいの様子

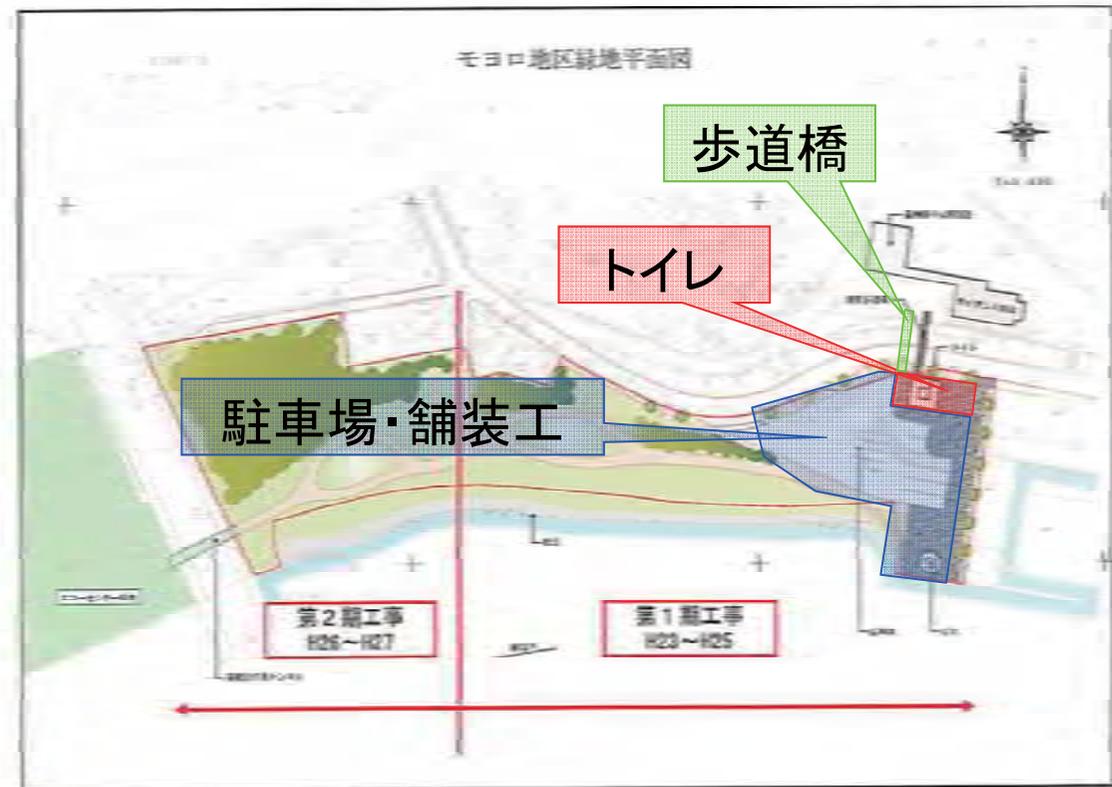
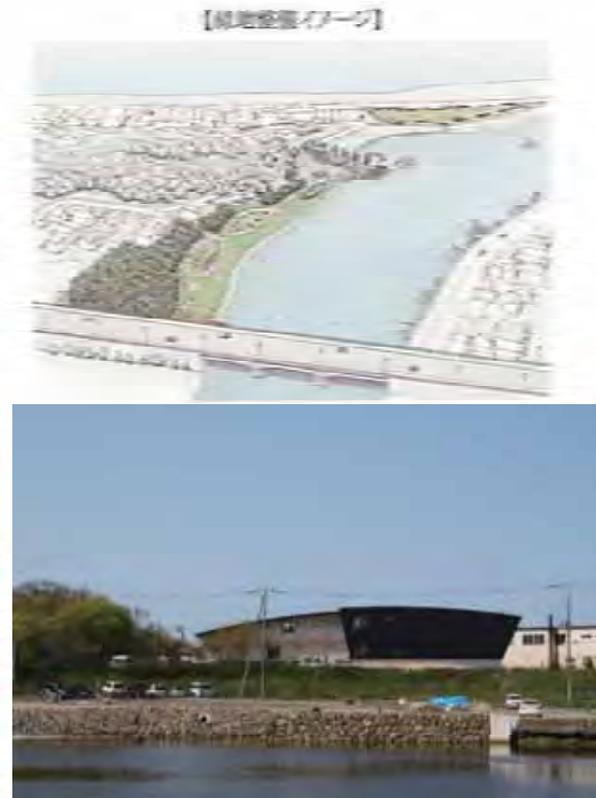


海湖(うみ)と畑の朝市の様子

各オアシスにおける活動状況

◆みなとオアシス網走 平成24年度の取り組み

3. モヨロ緑地整備状況



H24年度はモヨロ貝塚ガイダンス施設（資料館）建設に伴う関連施設を中心に整備
駐車場、トイレ、歩道橋等の整備

各オアシスにおける活動状況：

◆みなとオアシス江差 (江差町・江差港)



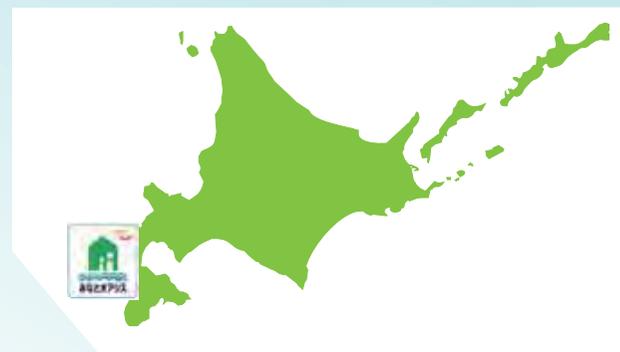
◆みなとオアシス江差（江差町・江差港）

◇「みなとオアシス江差運営協議会」：

○構成団体：

江差町、(一財)開陽丸青少年センター、江差観光コンベンション協会、ひやま漁協江差支所、ハートランドフェリー(株)江差支店、江差歴まち商店街協同組合、江差中央商店街協同組合、山ノ上商盛会、法華寺通り商店街組合

○運営協議会：3月開催予定



◇「みなとオアシス」PR活動：

○「みなとオアシス」コーナーの設置（開陽丸・役場水産係窓口）

○開陽丸HP（<http://www.kaiyou-maru.com/>）、各イベントにおいてPR

◇オアシスエリア動向：

○H24. 3. 27江差港マリーナ「海の駅」登録

○H24. 4. オアシス拠点「開陽丸」管理棟リニューアル、物販・軽食ゾーン「ぷらっと江差」オープン

○H24. 9. 開陽丸記念切手シート発売

◇オアシスエリア・連携地区における各団体イベント開催：

○えさし海の駅開陽丸管理棟「ぷらっと江差」リニューアルオープン記念イベント（4月～）

○春・秋のいにしえ夢開道（5月・10月）、江差朝市新鮮組（5月～10月）

○活！！江差海鮮みなとイカ刺しまつり、江差かもめ島まつり・全道北前船競漕大会（7月）

○江差姥神大神宮渡御祭（8月）

○江差町産業まつり（9月）

○第50回江差追分全国大会・追分広場えさしグルメまつり（9月）、江差夜市（5月～9月）

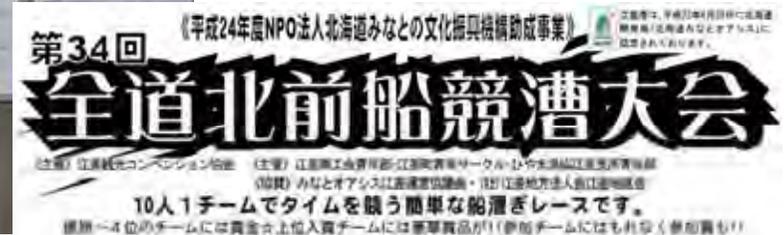
○江差たば風の祭典、冬江差“美味百彩”なべまつり、江差・北前のひな語り（2月）

各オアシスにおける活動状況：

◆みなとオアシス江差 (江差町・江差港)

◇「みなとオアシス」PR活動：

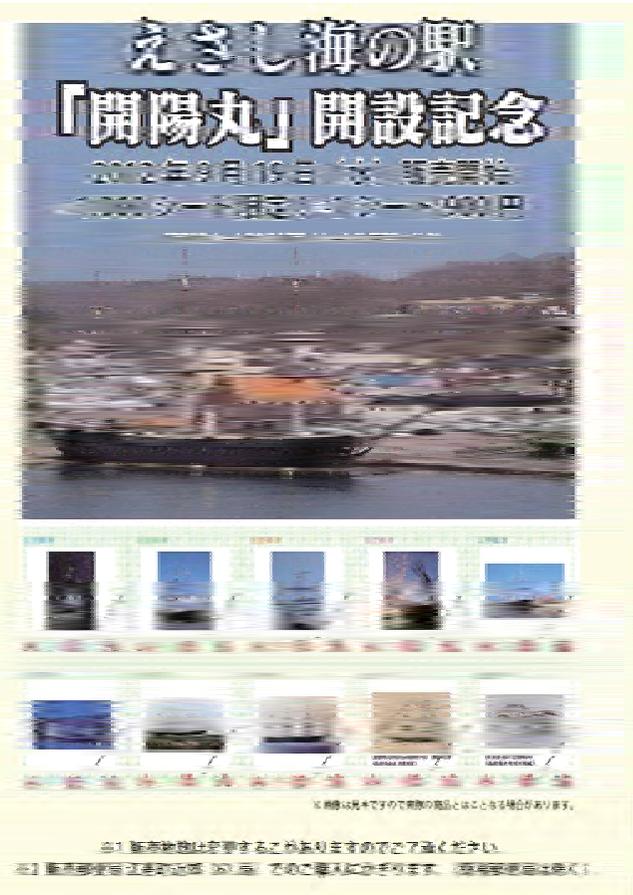
- 「みなとオアシス」コーナーの設置 (開陽丸・役場水産係窓口)
- 開陽丸HP (<http://www.kaiyou-maru.com/>)
- 各イベントにおいてPR



<http://www.kaiyou-maru.com/>

◆みなとオアシス江差 (江差町・江差港)

- ◇オアシスエリア動向：
 - H24. 3. 27江差港マリーナ「海の駅」登録
 - H24. 4. オアシス拠点「開陽丸」管理棟リニューアル、物販・軽食ゾーン「ぷらっと江差」オープン
 - H24. 9. 開陽丸記念切手シート発売



◆みなとオアシス江差（江差町・江差港）

◇オアシスエリア・連携地区における各団体イベント：

○えさし海の駅開陽丸管理棟「ぷらっと江差」リニューアルオープン記念イベント

→4月14日～15日、5月3日、えさし海の駅開陽丸（オアシスエリア）にて開催。

物販・軽食ゾーン「ぷらっと江差」において地元農水産物・加工品等の販売、開陽丸記念館無料開放、ゆるキャラ「しげっち」登場イベント、舞台行事（マーチングバンド演奏ほか）、魚釣り体験など実施。



各オアシスにおける活動状況：

◆みなとオアシス江差（江差町・江差港）

○春の江差いにしえ夢開道 →5月4日～5日、いにしえ街道（下町地区）にて開催。
 夢作Live（ちびっこ民謡ショー、江差追分全国大会歴代優勝者の民謡ショー）、江差朝市・新鮮組、花嫁行列と長持唄、シーニックdeナイト（夜間竹かご行灯・エコキャンドル点灯）」など実施。



○秋の江差いにしえ夢開道 →10月6日～7日、いにしえ街道（下町地区）にて開催。
 技能者協会による無料刃物研ぎ、夢作ライブ（郷土芸能や民謡のステージ）、歴まち和服day、江差朝市・新鮮組、いにしえ茶屋など実施。



◆みなとオアシス江差 (江差町・江差港)

○活!!江差海鮮みなとイカ刺しまつり →7月6日、漁港区船澗・漁協荷捌所 (オアシスエリア)にて開催。
漁船から水揚げしたばかりの活イカを浜の母さんがその場で刺身に提供。
エゾバカガイの酒蒸しやヒラメ刺身など地元水産物の露店販売、イカ釣り体験や郷土芸能ショー等実施。



○江差かもめ島まつり、全道北前船競漕大会 →7月7日～8日、かもめ島 (オアシスエリア)にて開催。
歌謡ショーや江差音頭千人パレード、瓶子岩しめ縄かざり、海上保安庁巡視船「かむい」体験航海、
「全道北前船競漕大会(北海道みなとの文化振興機構助成事業)」等実施。



◆みなとオアシス江差（江差町・江差港）

○姥神大神宮渡御祭 →8月9日～11日、姥神大神宮他（上町,下町地区）にて開催。
北海道最古の祭り。武者人形、能楽人形、文楽人形、歌舞伎人形などを配した豪華な13台の山車（ヤマ）が町中を練り歩く。山車が結集する夜間の見せ場では、笛や太鼓の祭囃子と威勢のいい掛け声が響き渡る。



○江差町産業まつり・くらしのフェスティバル →9月30日、江差町役場前（オアシスエリア）にて開催。
町内の事業者・産業団体やボランティア出店による農水産物等の販売、バザーなど実施。



◆みなとオアシス江差（江差町・江差港）

○第50回江差追分全国大会、第16回江差追分少年全国大会、第16回江差追分熟年全国大会

→9月21日～23日、江差町文化会館（上町地区）にて開催。

第50回記念大会という節目を迎え、平成24年を「追分年」と位置付け、各種事業を展開。

○第50回江差追分全国大会記念 追分広場えさしグルメまつり、江差夜市

→9月22日～23日、上町地区にて開催。

江差追分全国大会に合わせ、三平汁やニンソそば提供、北前船寄港地・追分訪問地特産品の販売、特設ステージ（江差追分全国大会歴代優勝者の民謡ライブ、江差追分飛び入り歌唱コーナー）など実施。



各オアシスにおける活動状況：

◆みなとオアシス江差 (江差町・江差港)

○江差たば風の祭典、冬江差“美味百彩”なべまつり →2月(9日・10日) 上町地区にて開催。
 寒さの厳しい2月に吹きつける「たば風」に負けないよう、たくさんのイベントを開催します。
 メイン行事の「なべまつり」では、30種類以上の道南周辺の「鍋」を一杯300円にて提供します。

○江差・北前のひな語り～歴まちのおひなさん →2月10日～3月20日 下町地区にて開催。
 いにしえ街道周辺各施設・住宅などにて、町内外より寄附していただいた「おひなさん」を展示します。



各オアシスにおける活動状況

◆みなとオアシス苫小牧 平成24年度の取り組み

イベント等

事業名	開催日・場所	内容
花いっぱい活動	平成24年6月22日 北ふ頭:キラキラ公園	キラキラ公園の花壇へ花を植えた。 参加者:約50名 苗の数:約2000株 (マリーゴールド、サルビア、ペゴニア、インパチェンス)
市民みなと写生会及び作品展	平成24年8月11日 ～9月30日 北ふ頭:キラキラ公園 開発埠頭フェリーターミナル	みなとフェスティバルに合わせて、市民に、港へ対する親しみを抱いてもらうために、小学生までの子供を対象とした写生会を実施。提出された絵はフェリーターミナルにて展示した。 参加者:18名(小学生) 6名(幼稚園)
第2回みなとオアシスSea級グルメ全国大会 in 小名浜	平成24年10月6日 ～10月7日 福島県小名浜市 小名浜アクアマリンパーク	大会への参加・出店を行い、みなとオアシスの認知度向上につなげる。 出品:ホッキピタ、ホッキカレー 来場者:83,000人(主催者発表)
みなとウォーク	平成24年11月4日 北ふ頭～東ふ頭～入船ふ頭～ 開発埠頭フェリーターミナル	北ふ頭からフェリーターミナルまでの道を、担当者による概要説明をしながらのウォーキングを実施した。 参加者:42名



各オアシスにおける活動状況

◆みなとオアシス苫小牧 平成24年度の取り組み

広報、宣伝

事業名	実施日	開催場所
苫小牧漁港ホッキまつり	平成24年10月21日 西港漁港区	出店を行い、パンフレットの配布を行った。
フェリー見学会	平成24年11月18日 開発埠頭フェリーターミナル	川崎近海汽船株式会社「シルバープリンセス」の船内見学会の際に、船内乗船口のすぐ横にブースを設けさせてもらい、みなとオアシス苫小牧の紹介資料、苫小牧港の利用案内図を配布した。 参加者:264名



各オアシスにおける活動状況

◆みなとオアシスれぶん

平成24年度の取り組み

1. 運営協議会の開催

- ・ 第1回開催：平成24年 5月17日
- ・ 第2回開催：平成24年12月19日
- ・ 第3回開催：平成25年 3月予定

1. 運営協議会開催



2. 西海岸クルーズ



2. 西海岸クルーズ

- ・ 開催日：平成24年6月1日～9月30日
- ・ 内容：車で周ることのできない礼文島の西海岸沿いを町所有船で周るクルーズ

3. 水産まつり



3. 水産まつり

- ・ 開催日：平成24年7月19日、20日
- ・ 内容：夏に開催される水産イベントで、ホッケやウニなどの無料コーナーやタコやカレーのつかみ取りアトラクションコーナーもあります

4. 海峡まつり



4. 海峡まつり

開催日：平成24年8月10日

内容：市街のメインストリートを使い、ビアガーデンや自慢の海の幸を主役にした食べ物コーナーを出店

各オアシスにおける活動状況

◆みなとオアシス室蘭

平成24年度の取り組み

1. 運営協議会の開催

- ・平成24年5月16日：第1回みなとオアシス室蘭運営協議会（発足会）
- ・平成24年6月4日：第2回みなとオアシス室蘭運営協議会（議題）みなとオアシス室蘭の事業計画について

→平成24年7月9日、北海道みなとオアシスに登録！



登録証授与式

2. みなとオアシス室蘭エリア内でのイベント開催状況

- ①7月15日：エンルムマリーナ祭（エンルムマリーナ室蘭）
- ②7月15日：むろらん港鉄人舟漕ぎ大会（中央埠頭旅客船バース）
- ③7月16日：めだかの学校「海の日コンサート」（白鳥大橋記念館）
- ④7月27日～29日：むろらん港まつり（入江耐震岸壁）
- ⑤9月1日～2日：スワンフェスタ（入江親水緑地）
- ⑥12月31日：白鳥大橋カウントダウン（白鳥大橋記念館）
- ⑦客船入港時の船内見学会、歓送迎イベント（中央埠頭旅客船バース）



むろらん港まつり花火大会



エンルムマリーナ祭



鉄人舟漕ぎ大会



海の日コンサート



客船見学会

◆みなとオアシス函館

■みなとオアシス「函館」の認定，登録

みなとオアシス「函館」は平成24年7月9日に北海道みなとオアシスに登録され，同7月17日に開催された海の日の記念式典の中で登録証が授与されました。



■平成24年度の取り組み

① 「いかめし」の配布

オアシスへの登録を記念して，平成24年8月5日の「ペリー来港回顧ボート競走」にて，「いかめし」を配布



② 函館空港との連携

函館空港利用者利便向上協議会が作成し，函館空港で配布される，「みなみ北海道のドライビングマップ」にみなとオアシス「函館」を記載



◆みなとオアシス函館

■平成25年度の取り組み

- ① 函館マリンフェスティバル2013の広報活動
毎年7月に開催される、各種イベントの広報活動を行う。

- ・官庁船見学会
- ・はこだてマリンラーニング
- ・親子で楽しむ函館港クルージング
- ・函館みなとパネル展

など

- ② みなとオアシスSea級グルメ全国大会in苫小牧への参加

- ③ クルーズ客船の歓迎行事の広報および参加

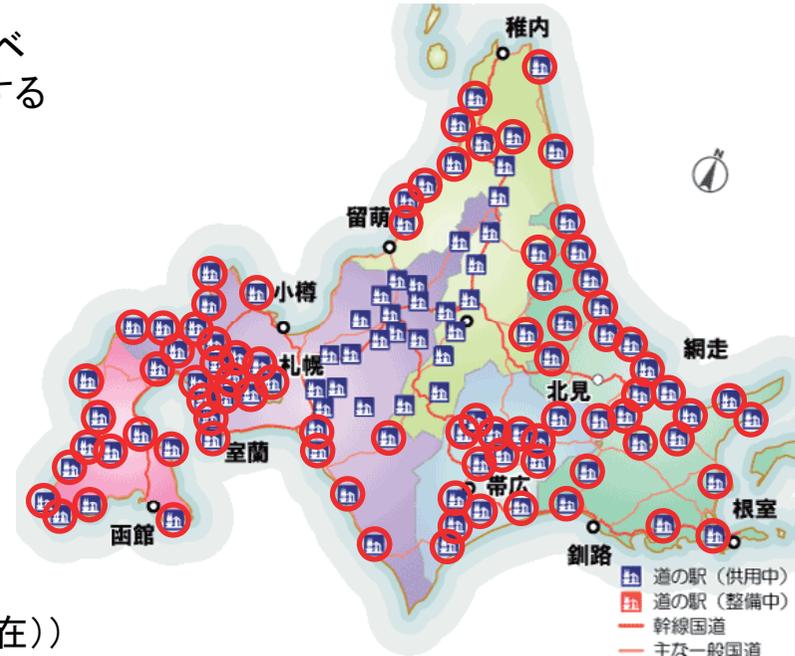


◆平成24年度の取組み

- ・道の駅ネットワークを活用したみなとオアシスの周知
- ・昨年度同様、道の駅に各みなとオアシスで開催される夏のイベントを紹介したポスターを掲示し、みなとオアシスを広く周知するPR活動を実施。
- ・実施期間：平成24年7月～9月
- ・掲示箇所

- 小樽開発建設部管内：13箇所(管内全て)
- 函館開発建設部管内：12箇所(管内全て)
- 室蘭開発建設部管内：12箇所(管内全て)
- 釧路開発建設部管内：7箇所(管内全て)
- 帯広開発建設部管内：14箇所(管内全て)
- 網走開発建設部管内：19箇所(管内全て)
- 留萌開発建設部管内：6箇所(管内全て)
- 稚内開発建設部管内：4箇所(管内全て)
- 計：87箇所(北海道の道の駅：114箇所(平成24年7月現在))

道の駅 位置図



●道の駅との連携

- ・函館開発建設部の「道の駅」・シーニックイベント情報で「みなとオアシス」の概要及びエリア内で開催される「江差かもめ島まつり」を紹介。
- ・室蘭開発建設部や網走開発建設部、稚内開発建設部においても道の駅とのスタンプラリーの共同実施等、連携方策について調整中。



◆第2回Sea級グルメ全国大会 in Onahama

- ・第2回Sea級グルメ全国大会に北海道からはグルメで「みなとオアシス苦小牧」、物販で「みなとオアシス わっかない」が参加。期間中の来場者数は約83,000人。
- ・来年のSea級グルメ全国大会が苦小牧港で開催されることが決定されたことから、北海道みなとオアシス活性化協議会においても大会の成功に向け、道内のオアシスと連携した取り組みを実施予定。



北海道みなとオアシス活性化協議会の取組み③

◆北海道港湾における地域振興パンフレット

- ・北海道みなとオアシス登録港(稚内港、網走港、江差港、苫小牧港、香深港、室蘭港、函館港)における港湾関連施設と各背後圏における観光資源を一体的に整理し、港湾事業における地域振興としての役割を広報するためのパンフレットを作成中。
- ・大きさはA4版、表紙・背表紙含め20頁(1港当たり2ページ)。1,000部作成し、各オアシスに100部を配布予定。完成は3月予定。

オアシスパンプ(表紙)

オアシスパンプ(内容)



各みなとオアシスで行われている代表的なイベントをご紹介します！



◆北海道みなとオアシスの現状について

- ・北海道みなとオアシスは室蘭港、苫小牧港が新たに登録され、平成24年9月7日現在で登録港が7港になりました。
- ・本協議会では、各オアシスの運営・活用の推進を図るため、各オアシスの取組状況を確認するとともにみなとオアシス制度の整理を行うためのアンケート調査を実施。

北海道みなとオアシスの現状に関するアンケート調査

Q1. 北海道みなとオアシスの登録証を掲示している施設

A1. ポートサービスセンター、みなと観光交流センター、海の駅、庁舎、フェリーターミナル、記念館、研究センター

対応方針

登録証の掲示は観光客、地元客の目に触れるところに掲示することが望ましい。



Q2. 「みなとオアシスはどこか、何かあるのか」の問い合わせへの回答

A2. 個別具体的な施設を挙げているオアシスもあるが、エリア図を用いて説明との回答が多かった。

対応方針

対応方針については後ほど意見交換を行う。

Q3. 協議会で作成しているパンフレットやポスターへのみなとオアシスのロゴマーク使用事例への回答

A3. パンフレットや関連イベントポスター、HPにロゴマークを使用

対応方針

ロゴマークの使用例について情報提供し、ロゴマークの使用率の向上を図る。



以下は、平成29年6月20日に北海道開発局「北海道みなとオアシス」に認定されたポスターです。

Q4. みなとオアシスをPRする看板等の基本施設での設置状況
A4. 3つのオアシス(わっかない、江差、れぶん)で設置している。

対応方針

設置していないオアシスについてはPR看板を設置するようお願いしたい。



Q5. ①各オアシスにおけるイベント等の情報発信の方法、②イベント等の開催にあたって、みなとオアシスへの登録やロゴマーク等のアピール方法

A5. ①協議会会員のHPやポスター、プレスリリースによりPR
②みなとオアシス掲示板にポスターを掲示、基本施設でのPRパンフレットの配布、PR看板の設置

対応方針

港湾計画課・各開発建設部のHPの活用によるPRを行う。

意見交換

【資料3】

◆「北海道みなとオアシスはどこ？」に対する回答

- ・「みなとオアシスはどこか。何があるのか」と市民や観光客の方に聞かれた際、どのように回答するか

◆「北海道みなとオアシスはどこ？」に対する課題

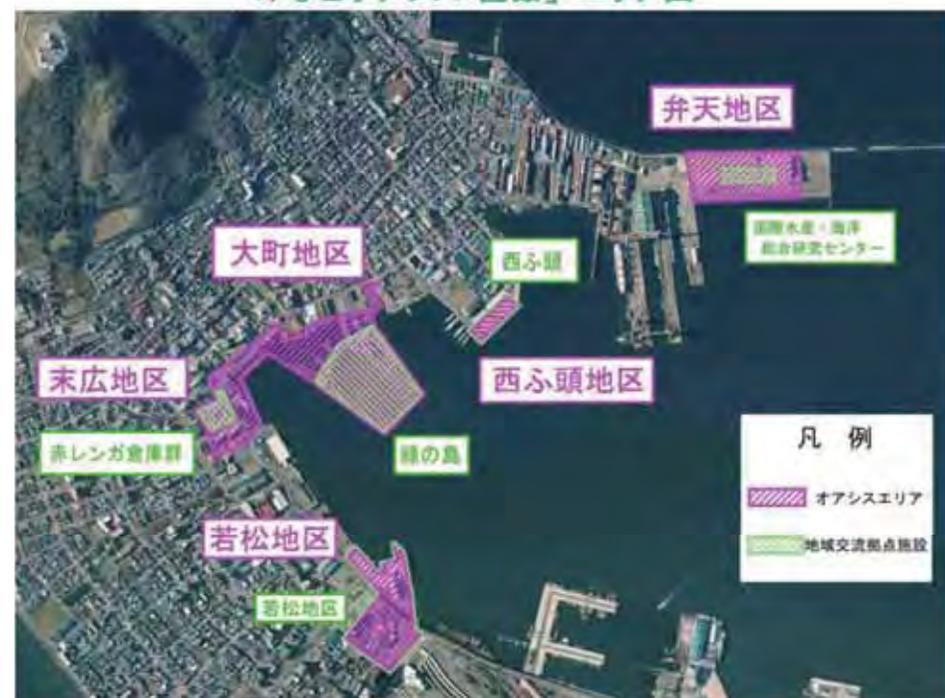
- ・「みなとオアシス」は複数の基本施設、エリアを有していることから特定の施設、エリアを示すことは難しい。
- ・今後、「みなとオアシス」の登録件数が増加し、「道の駅」のように知名度が上がった場合、「みなとオアシスに行くためには、どこの施設に行けば良いのか」と聞かれた際の明確な回答が必要となっている。

上記の課題を踏まえ、各オアシスの考え、今後の方策について議論頂く。

みなとオアシス室蘭 エリア図



みなとオアシス「函館」エリア図



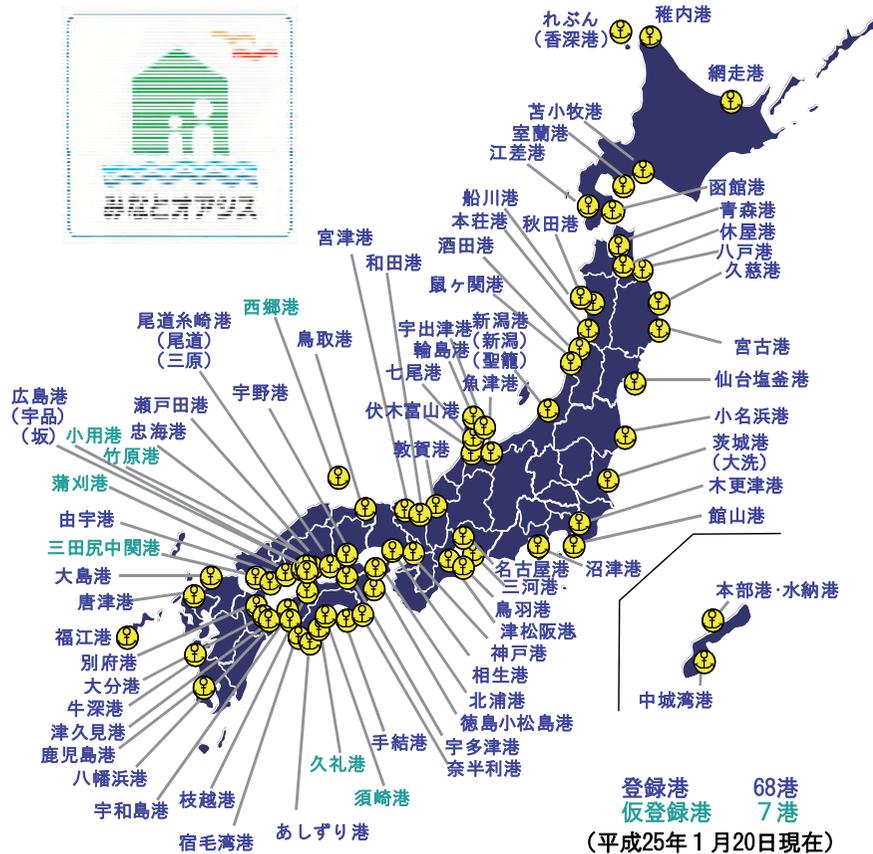
◆北海道みなとオアシスの登録予定

- 釧路港、紋別港、鴛泊港でみなとオアシス登録に向け検討中。
- ・鴛泊港は、平成26年4月登録に向け作業中。
- ・釧路港：釧路市担当者よりオアシスの概要について問い合わせあり。
- ・紋別港：登録に向け、勉強中。



【参考】全国のみなとオアシス登録件数・みなとオアシス全国協議会

○全国のみなとオアシス登録件数は、「みなとオアシス宇出津」(平成25年1月20日登録)により68港(仮登録7港)。



○みなとオアシス全国協議会【依頼】
みなとオアシス全国協議会に未加入のオアシスについては、加入に向け検討をお願いします。

※会費については、附則第三条により「当分の間、徴収しない」となっております。
※入会申込書は下記URLよりダウンロード出来ます。
<http://www.waterfront.or.jp/oasisu/nyukai.html>

◆Sea級グルメ全国大会開催場所 会場は北ふ頭緑地(きらきら公園) 大会期間中は、帆船「海王丸」が寄港予定



北ふ頭(きらきら公園)

- ・公園内に遊具、水遊び場などがあり、近年はクルーズ船も着岸して身近な存在
- ・年間約3万人が訪れ、みなとに触れ合える憩いの場として浸透



北ふ頭(キラキラ公園)



Sae級グルメに出店して頂きますよう御協力をお願い致します。
観光シーズン等でグルメ出店出来ない場合は、物販での参加でも構いませんのでご検討願います。